

第 57 回 応用物理学会北海道支部総会

日時:令和 2 年 3 月 9 日(金) ～

総会議題：

審議事項

- 1) 令和元年(平成 31 年)度事業報告ならびに決算報告(資料 1-1,1-2,1-3)
- 2) 令和 2 年度事業計画および予算案(資料 2-1,2-2,2-3)
- 3) 支部役員改選 (資料 3)
- 4) 第 56 回学術講演会準備状況と今後の支部学術講演会について(資料 4-1,4-2)
- 5) 学生支援事業実施状況(資料 5)

報告事項

- 1) コロナウイルスの影響による 2020 年度本部交付金決定の遅延について

例年 3 月第一週頃に決定している本部交付金について, 3/9 現在コロナウイルスの影響により遅れている旨の連絡があり, 決定次第メール審議とする。

(3/18) 支部交付金額が確定したため, 資料 2-4 を追加

第 56 回応用物理学会北海道支部総会議事録

日時:平成 31 年 3 月 6 日(月) 11:00～12:30

場所:北海道大学 大学院情報科学研究科 中会議室 (5-08 室)

出席者(順不同、敬称略):

本久 順一(H30 支部長)、戸田 泰則(H30 会計監査)、前田 貴章(H30 釧路幹事)
足立 智(H30 支部評議員)、本藤 克啓(H30 室蘭幹事)、酒井 大輔(H30 北見幹事)
梅村 信弘(H30 千歳幹事)、富岡 克広(H30 庶務幹事)、笹倉 弘理(H30 庶務幹事)
樋浦 諭志(H30 会計幹事)、柏本 史郎(H30 会計幹事)、田中 之博(H31 庶務幹事候補)
山根 啓作(H31 会計幹事候補)
松元 和幸(室蘭工業大学大学院工学研究科)、小田島 聡(北海道大学 創成研究機構)
以上 15 名

欠席者(順不同、敬称略):

横井 直倫(H30 旭川幹事)、高田 明雄(H30 函館幹事)、篁 耕司(H30 人材育成幹事)、
船水 英希(日本光学会幹事)、西口 規彦(H30 支部評議員)

事務局:岩崎 美樹

議事録作成者:

笹倉 弘理(H30 庶務幹事)

【学術講演会受賞者表彰式】

・総会開始前、第 54 回応用物理学会北海道支部/第 15 回日本光学会北海道支部合同学術講演会受賞者 4 名に対し表彰式を举行し、賞状および記念メダルを授与した。

(敬称略)

瘡師 貴幸 氏(北海道大学大学院情報科学研究科)

井上 将希氏(北海道大学大学院情報科学研究科)

佐々木 正尋氏(北海道大学大学院情報科学研究科)

野崎 泰成氏(北見工業大学 マテリアル工学専攻)

【議事録の確認・確定】

・第 55 回応用物理学会北海道支部総会議事録が確認・確定された。

【議題】

1. 平成 30 年度事業報告ならびに決算報告について(資料 1-1、1-2,1-3)

- 資料 1-1(3～10 ページ)に沿って、H30 の事業報告が庶務幹事・富岡先生からなされた。
 - ・ 教諭向け理科教育支援事業を北見で実施
 - ・ リフレッシュ理科教室(旭川・札幌第一・札幌第二会場)計 3 会場で実施
 - ・ 北見のおもしろ科学実験について、予算は北見工大と支部会より 5 万円の補助金により実施した。
 - ・ 9～10 ページで支部会講演会について実施報告がなされた。
 - ・ その他については全会一致で承認された。
- 資料 1-2(11 ページ)に沿って、H30 決算報告、引き続いて 12 ページに沿って H30 の賃借対照表の説明が会計幹事・柏本先生よりなされ、全会一致で承認された。
 - ・ 学術講演会(北大)の賃借料、リフレッシュ理科教室(北大)の賃借料が発生、今後も使用料が発生し賃借料が更に上がる可能性がある。
 - ・ 来年度繰り越し金は、4,559,290 円を想定。

2. 平成 30 年度事業計画及び予算案について(資料 2-1、2-2)

- 資料 2-1(13-15 ページ)に沿って、富岡先生より平成 31 年度の事業計画の報告がなされ、全会一致で承認された。
- 資料 2-2 (16-17 ページ)にそって、2018 年度「教諭向け理科教育支援事業の展開」について、事業概要・目的・実施計画/予算について富岡先生より説明があり、全会一致で承認された。
 - ・ 教諭向け理科教育支援事業の展開は 2018～2022 年度まで実施予定とし、2022 年度末において事業評価を行う。
- 2019 年 1 月 11 日に北見工大にて、教諭向けの理科教室実施支援事業を行った。北見市内の中学・高校の教諭に対して、化学・電気コースについて実験研修を実施した旨、北見幹事の酒井先生より報告された。参加者 5 名、予算 10 万円
- リフレッシュ理科教室補助金申請状況について、庶務幹事富岡先生より説明があり、全会一致で承認された。
 - ・ 本部からの予算 63 万円を 4 会場(北大工学部、北海道科学大学、旭川高専、北見工大)で按分する案が提示された。申請額は例年減額決定されるため、本部の決定額によって変更する予定あり。
 - ・ 2019 年度の北見開催分は既に「教諭向け理科教育支援事業」として実施済みであるため、北見開催分(5 万円)を返金することとなった(2019 年 3 月 26 日)。
- 資料 2-4(18-19 ページ)に沿って柏本先生より平成 31 年度の予算案の報告がなされ、全会一致で承認された。
 - ・ 14 ページの 2016 年度末繰越金暫定額から 2016 年度末繰越金額(繰り越しできる最高額)

を引いた金額が、教員向け理科教育支援事業として計上されている。

- ・ 事業収益は講演会の参加登録費が主、その他本部からの補助金
- ・ 支出については、会場賃借量の増加を見込んで計上している。
- ・ 理科教育支援事業にともない、旅費支援事業を減額、2020 年度までは年額 50 万円で実施可能、2021 年度以降になると 36 万円程度になる。今後支援事業を継続するためには積み立ての必要性がある旨説明があった。2018 年度末に事業評価をし、継続の場合は新しい事業を立ち上げることが検討された。

3. 支部役員の改選について(資料 3)

- 資料 3(21 ページ)に沿って新役員が富岡先生より紹介され、全会一致で承認された。

4. 第 55 回北海道支部学術講演会予定(資料 4-1, 4-2, 22-23 ページ)について、富岡先生より説明があり、承認された。

- ・ 日時 2020 年 1 月 11 日、12 日開催
- ・ 会場は北海道大学学術交流会館を仮予約
- ・ 日本光学会北海道地区との共催確認を 4 月上旬におこなう必要がある。
- ・ 今後の支部会講演会会場について説明があった。H32 年度室蘭開催、H33 年度札幌開催予定。

5. その他

- なし

【報告事項】

1. 学生旅費支援事業について(資料 5)

- 学生旅費支援事業の旅費支援について柏本先生より説明され、全会一致で承認された。
 - ・ H30 年度の残金 7,924 円
 - ・ H31 年支部会講演会の旅費支援について、91,142 円支援済み
 - ・ H31 年度第 66 回応用物理学会春季学術講演会への旅費支援を 18 件採択支出、残金で秋の応用物理学会、SSDM などへの旅費支援に充当可能

2. 旅費支援事業アンケート結果(資料 6)

- 旅費支援事業の継続に関して、富岡先生より説明され、全会一致で承認された。

以上

(資料 1-1)

令和元年(平成 31 年)度事業報告

1. 支部現勢報告 支部会員 425(3 月 4 日 時点) (昨年度は 408 名)

2. 支部役員会

総会 1 件・役員会 3 件・その他運営関連 5 件

役員会	日時	場所	議題	人数
第 22 回支部奨励 賞選考委員会	平成 31 年 1 月 6 日 (火)11:45～12:15	サンリフレ函館・小 会議室	第 54 回合同学術講演会に於ける支部発表 奨励賞選考会議	11
平成 30 年度第 3 回支部役員会	平成 31 年 1 月 6 日 (火)12:15～13:30	サンリフレ函館・小 会議室	1) 第 55 回北海道支部学術講演会の日程 と開催場所について 2) ジュニアセッションコンテスト発表 者の旅費支援と開催方法について 3) 来年度事業計画について	11
平成 30 年度第 4 回支部役員会	平成 31 年 2 月	役員宛電子メール上	平成 31 年度支部役員推薦候補者の承認に ついて	15
第 22 回応用物理 学会北海道支部発 表奨励賞授与式	平成 31 年 3 月 6 日 (水) 11:00～11:10	北海道大学大学院情 報科学研究科 中会 議室(5-08)	北海道支部発表奨励賞授与	15
第 56 回応用物理 学会北海道支部総 会	平成 31 年 3 月 6 日 (水) 11:00～12:30	北海道大学大学院情 報科学研究科 中会 議室(5-08)	1) 平成 30 年度事業報告ならびに決算報 告について 2) 平成 31 年度事業計画ならびに予算案 について 3) 支部役員改選について	15
平成 31 年度第 1 回支部役員会	平成 31 年 4 月 17 日 (水) 16:30～ 17:30	北海道大学 エンレ イソウ 第 1 会議室	1) 第 55 回北海道支部学術講演会につ いて 2) 第 56 回北海道支部学術講演会につ いて 3) 旅費支援事業の実施状況について 4) 全国実行委員会参加型リフレッシュ 理科教室及びリフレッシュ理科教室 (札幌開催) の日程について 5) 教諭向け理科教育支援事業の今後の 継続について 6) 基金の公募に関する新規事業の提案 について 7) 記念事業立案の検討について	15
リフレッシュ理科 教室北海道大学総 合博物館会場第 1 回打ち合わせ	令和元年 8 月 6 日 (火)13:00～15:00	北海道大学大学院工 学研究科物理工学系 会議室(A3-62)	リフレッシュ理科教室開催準備について	4
支部学術講演会運 営会議	令和元年 10 月 3 日 (木) 16:30～18:30	北海道大学工学部物 理工学系セミナー室 1-C	第 55 回応用物理学会北海道支部/第 16 回 日本光学会北海道支部合同学術講演会ジュ ニアセッションコンテスト開催計画につい て	4

3. 第 54 回北海道支部学術講演会報告
第 54 回応用物理学会北海道支部／第 15 回日本光学会北海道支部
合同学術講演会報告書

平成 31 年 1 月 25 日

開催支部： 応用物理学会北海道支部 / 日本光学会北海道支部
開催責任者： 応用物理学会北海道支部長 本久 順一
開催連絡責任者： 応用物理学会北海道支部庶務幹事 富岡 克広
連絡先： 北海道大学大学院情報科学研究科 TEL 011-706-6132

合同学術講演会について下記のとおりご報告いたします。

事業名： 第 54 回応用物理学会北海道支部／第 15 回日本光学会北海道地支部合同学術講演会			
開催日： 平成 31 年 1 月 5 日（土）、6 日（日）			
開催場所： サン・リフレ函館（住所）函館市大森町 2-14 電話 013-823-2556			
決算：			
		摘 要	金 額
支 出	印刷製本費	予稿集（200 部）	240,840
	臨時雇賃金	アルバイト代（4 名）	60,000
	会議費	昼食弁当代、茶菓子等	47,123
	賃借料	会場使用料	89,600
	消耗品	ジュニアセッション賞状・副賞、立て看板	56,218
	通信搬費	特別講師依頼書送付、副賞送料、予稿返送、領収書送料、	3047
	雑 費	振込手数料、諸謝金	23,138
	懇親会費	はこだてビール	120,000
	支出計		650946
収 入	参加登録料	1,000 円×67 名, 2,000 円×31 名、5,000 円×2 名	139,000
	支部受入金	応用物理学会北海道支部より	435,446
	懇親会参加費	1,500 円×13 名、3,500 円×16 名	75,500
	予稿集売り上げ	1 冊	1,000
	収入計		650,946
一般講演：65 件（応用物理学会 55 件、光学会 10 件）			
参加登録者数：106 名（ジュニアセッション関係者 6 名を含む）			
奨励賞受賞者：4 名			
講演番号 A-20 「単層 Fe-MgF ₂ グラニューラー単電子トランジスタにおける等周期クーロン振動の解析」 瘡師 貴幸 氏（北海道大学大学院情報科学研究科）			
講演番号 C-3 「スピントルクダイオード効果を用いた Co ₂ MnSi の磁気緩和定数の評価」 井上 将希 氏（北海道大学大学院情報科学研究科）			
講演番号 C-8 「アニールによる InP ナノワイヤ直径微細化」 佐々木 正尋 氏（北海道大学大学院情報科学研究科）			
講演番号 C-19 「Nafion 分散液を電解質に用いた相補型エレクトロクロミック素子の作製とその特性評価」 野崎 泰成 氏（北見工業大学 マテリアル工学専攻）			

4-1.教諭向け理科教育支援事業

北見会場（北見工業大学）

事業名： 教諭向け理科教育支援事業	
補助金額： 100,000 円	
開催日： 2019 年 1 月 11 日から 2019 年 1 月 11 日まで	
開催場所： 北見工業大学	
決 算（収入合計と支出合計は同額になります） ¥105,846 （単位：円）	
収 入	支 出
補助金： ¥100,000	印刷製本費（資料・チラシ作成等）
参加費	賃借料（会場費・プロジェクター等）
広告展示料	会議費（弁当代等）
支部分科会からの支援金	通信運搬費（郵送料等）
企業からの協賛金	消耗品費 （実験材料・文具代等） ¥105,846
助成金（北見工大から） ¥5,846	臨時雇賃金 【支払人数計 名】 （アルバイト賃金等）
	諸謝金 【支払人数計 名】 （講師謝礼等）
	雑 費
	支部・分科会への戻し入れ
合 計 ¥105,846	合 計 ¥105,846
参加者人数 （スタッフ以外の参加者を記述してください）： <u>合計 5 名</u> 内訳 ① 児童・生徒：0 名 ② 保護者・一般：0 名 ③ 教諭等：5 名 （小中学生教諭 4 名、教育委員会 1 名）	
特記事項 （特筆すべき項目があれば記入下さい。） この事業は北海道支部「教諭向け理科教育支援事業」と、北見工業大学・北見市教育委員会の連携協定に基づく「小中学校教諭対象理科実験研修」を共同で行ったものである。今年度から北海道支部も主催として実施した。本事業では、受講対象を北見市近隣の小中学校教諭に絞り、事業内で実施した実験で得られた知見をそれぞれの小中学校の理科の授業で活かすことができるプログラムを心掛けている。実施後のアンケートでは、現職の小中学校教諭より、「普段できないような実験が見られた」、「参考になる部分が多かった」と評価いただいた。本事業は地域の小中学校教諭の理科教育の質向上に大きく貢献できており、今後も継続的な実施が期待される。	

4-2. リフレッシュ理科教室報告
旭川会場（旭川工業高等専門学校）

事業名： リフレッシュ理科教室 — 旭川会場 —	
リフレッシュ理科教室補助金額： 68,000 円	
開催日： 2019 年 8 月 5 日	
開催場所： 旭川工業高等専門学校	
決 算（収入合計と支出合計は同額になります） （単位：円）	
収 入	支 出
リフレッシュ理科教室補助金 68,000	印刷製本費 （資料・チラシ作成等） 0
参加費 0	賃借料 （会場費・プロジェクター等） 0
広告展示料 0	会議費 （弁当代等） 0
支部分科会からの支援金 10,215	通信運搬費 （郵送料等） 0
企業からの協賛金 0	消耗品費 （実験材料・文具代等） 68,215
助成金（県・市など） 0	臨時雇賃金 【支払人数計 1 名】 （アルバイト賃金等） 10,000
	諸謝金 【支払人数計 名】 （講師謝礼等）
	支部・分科会への戻し入れ 0
合 計 78,215	合 計 78,215
参加者人数 （スタッフ以外の参加者を記述してください）： <u>合計 22 名</u> 内訳 ① 児童・生徒： 0 名 ② 保護者・一般： 5 名 ③ 教諭等： 17 名	
特記事項 （特筆すべき項目があれば記入下さい） 例：補助金に対する要望事項、他支部でも参考になる事項、良かった点、悪かった点など 本事業は、北海道支部の旭川地区でこれまで9回実施してきたが、今年度は10回目となる。今年度は、上川教育マイコン研究会のご協力で、北海道上川管内の小中学校の先生に、リフレッシュ理科教室を展開することができた。小学校の先生8名、中学校の先生9名に、Micro:bitやRaspberry Pi を利用した教材を説明し、実演した。教諭対象の事業は、旭川地区で初めてとなる。先生たち自身が楽しんでいる様子も見られた。子どもたちに最新の科学技術を伝えてもらう機会を提供できたと思われる。	

札幌第1会場（北海道大学総合博物館）

事業名： リフレッシュ理科教室（北海道大学総合博物館会場） ーサイエンスオリエンテーリング 2019 in 札幌	
リフレッシュ理科教室補助金額： 289,000 円	
開催日： 2019 年 9 月 21 日	
開催場所： 北海道大学総合博物館	
決 算（収入合計と支出合計は同額になります） (単位：円)	
収 入	支 出
リフレッシュ理科教室補助金 289,000 円	印刷製本費 193,500 円 (資料・チラシ作成等)
参加費 0 円	賃借料 0 円 (会場費・プロジェクター等)
広告展示料 0 円	会議費 71,500 円 (弁当代等)
支部分科会からの支援金 21,565 円	通信運搬費 69,456 円 (郵送料等)
企業からの協賛金 0 円	消耗品費 124,915 円 (実験材料・文具代等)
助成金（県・市など） 0 円	臨時雇賃金 【支払人数計 12 名】 (アルバイト賃金等) 49,500 円
電気学会北海道支部 100,000 円	諸謝金 【支払人数計 13 名】 (講師謝礼等) 72,384 円
電子情報通信学会北海道支部 100,000 円	雑 費 810 円
	支部・分科会への戻し入れ 0 円
合 計 509,565 円	合 計 509,565 円
参加者人数 （スタッフ以外の参加者を記述してください）： <u>合計 95 名</u> 内訳 ① 児童・生徒： 56 名 ② 保護者・一般：37 名 ③ 教諭等：2 名	
特記事項 （特筆すべき項目があれば記入下さい） 今年度は第 80 回応用物理学会秋季学術講演会の開催に合わせ、全国実行委員参加型リフレッシュ理科教室が同日午後 に実施されることに伴い、参加者の安全上の観点から本年は会場を工学部及びその周辺から同キャンパス内の総合博物 館へ変更した。教室予算と教室展示の規模から、100 名強で締め切って開催を実施した。札幌地区では、児童の参加が 多く、科学に対する関心が高い児童・保護者が多い印象を受ける。本年の開催費のうち、本部の補助金は他の地域の理 科教室と折半し、30 万円弱を支出しているが、全体の経費の 50%に満たない。北海道支部の理科教室の当初の目的にそ って、広く我々の活動が認知されつつあり、更に参加者のアンケートでは、7 割強の参加者が来年度の参加を希望して いるが、これまでの実績の維持と更なる発展について、慢性的な予算不足が解消されない限り、今以上の成果は期待で きない。北海道地区は、他の支部と比べると企業数が少なく、協賛金などの収入が著しく少ないため、本部補助金割当 ての大幅な増額が喫緊の課題と考えている。北海道支部のリフレッシュ理科教室の補助金について、大幅な増額を要望 する。	

札幌第2会場（北海道科学大学）

事業名： リフレッシュ理科教室（北科大会場）ーでんきモノづくり&プログラミング講座	
リフレッシュ理科教室補助金額： 200,000 円	
開催日： 2019 年 12 月 21 日	
開催場所： 北海道科学大学	
決 算（収入合計と支出合計は同額になります） (単位：円)	
収 入	支 出
リフレッシュ理科教室補助金 200,000	印刷製本費（資料・チラシ作成等） 0
参加費 0	賃借料（会場費・プロジェクター等） 0
広告展示料 0	会議費（弁当代等） 1,245
支部分科会からの支援金 0	通信運搬費（郵送料等） 0
企業からの協賛金 0	消耗品費 117,744 （実験材料・文具代等）
助成金（県・市など） 0	臨時雇賃金 【支払人数計 10 名】 （アルバイト賃金等） 55,800
	諸謝金 【支払人数計 0 名】 （講師謝礼等） 0
	雑 費 1,100
	支部・分科会への戻し入れ 24,111
合 計 200,000	合 計 200,000
参加者人数 （スタッフ以外の参加者を記述してください）： <u>合計 約 35 名</u> 内訳 ① 児童・生徒：20 名② 保護者・一般：15 名 ③ 教諭等：0 名	
特記事項 （特筆すべき項目があれば記入下さい）	

5. 「おもしろ科学実験」報告

応用物理学会北海道支部後援事業

令和元年 8 月 3 日（土）北見工業大学において小中学生を対象として開催された。延べ 554 名の参加があり所期の目的を達成し終了した。

6. 支部（主催・共催・後援）講演会について(2019 年 1 月～12 月)

(令和元年(平成 31 年)度 研究会等開催一覧)_

学術講演会 1 件・講演会 12 件・セミナー1 件(主催 8 件・共催 4 件・後援 3 件)

行事区分	行事内容		月日時間	場所	議題・演題	参 加 者数
講演会	学術講演会	主催	1 月 5 日 (月) ～ 6 日 (火)	サン・リフレ函 館	第 54 回応用物理学会北海道支部/ 第 15 回日本光学会北海道支部合同 学術講演会	107
研究会等	ジュニアセ ッション	主催	1 月 5 日 (月) 13:45～15:00	サン・リフレ函 館	第 5 回北海道支部合同学術講演会 ジュニアセッション	85
研究会等	支部講演会	共催	1 月 9 日 (水) 15:30～16:30	北海道大学電 子科学研究所 セミナー室 1-2	Unraveling thickness-dependent spin relaxation in colossal magnetoresistance manganite films	12
研究会等	支部講演会	共催	1 月 18 日 (金) 16:00～17:00	北海道大学電 子科学研究所 (北キャンパス 総合研究棟 5 号館) 1 階 会 議室	Plasmonics at the Space-Time Limit	35
研究会等	支部講演会	共催	4 月 8 日 (月) 15:00～16:00	北海道大学電 子科学研究所 セミナー室	Electronic properties of electronic materials: interfaces & doping	17
研究会等	支部講演会	主催	4 月 25 日 (木) 16:30～17:30	北海道大学工 学部応用物理 学専攻会議室 (A3-62)	Advances in Applications of Picosecond Acoustic Interferometry for Nanoscale Imaging	15
研究会等	支部講演会	主催	6 月 18 日 (火) 15:00～16:00	北海道大学工 学部応用物理 学専攻会議室 (A3-62)	Spatially Resolved Acoustic Spectroscopy (SRAS): an NDE Technique for Materials Characterisation Based on Laser Ultrasonics	18
研究会等	支部講演会	主催	6 月 18 日 (火) 16:00～17:00	北海道大学工 学部応用物理 学専攻会議室 (A3-62)	Imaging and Characterisation with Gigahertz Frequency Phonons	18
研究会等	支部講演会	主催	6 月 19 日 (水) 16:30～18:00	北海道大学工 学部物理工学 系 大 会 議 室 (A1-17)	化合物半導体によるメカニカル共 振器構造	25
研究会等	支部講演会	主催	9 月 19 日 (木) 12:15～13:15	北海道大学工 学部応用物理 学専攻会議室 (A3-62)	The Curious Properties of Twisted Photonic Crystal Fibres	20
研究会等	支部講演会	後援	10 月 18 日 (金) 14:00～16:20	北海道大学フ ロンティア科 学教育研究セ ンター 2 階レ クチャーホー ル	1. My Life as an Industrial Glass Researcher 2. Relaxation is Everywhere	-

研究会等	支部講演会	主催	11月1日(金) 14:30～15:30	量子集積エレクトロニクス 研究センター3 階セミナー室	ゲルマニウムスピントロニクス研 究について	42
研究会等	セミナー	共催	11月25日(月) 13:50～17:00	北海道大学フ ロンティア科 学教育研究セ ンター 1 階セ ミナー室	第 27 回北海道地区セミナー2019	
研究会等	支部講演会	後援	12月17日(火) 15:00～17:00	北海道大学電 子科学研究所 1F 会議室	Oxygen vacancy in complex oxides - The good, the bad, and the ugly	-
研究会等	支部講演会	後援	12月19日(木) 10:30～11:30	北海道大学創 成科学研究棟 5 階大会議室 (05-213)	NEW PROPERTIES OF MATTER UNDER LIGHT-MATTER HYBRIDIZATION	-

(資料 1-2)

2019 年度決算報告

[北海道支部]

[2019年度決算報告] 会計年度:2019.1.1～2019.12.31 (単位:円)

収入の部	科目	金額	備考
事業収入	参加費収益	214,500	第54回支部講演会(函館)参加登録料:139,000円、 懇親会参加費:75,500円
	予稿集収益	1,000	
	負担金収益	200,000	電気学会共催補助金:100,000円、電子情報通信学会 共催補助金:100,000円(リフレッシュ理科室(北大)) 銀行預金利息
	雑収益	34	
	他会計受入金収益	530,000	個人会員数比例分交付金:123,000円(@300円×408名)、 支部活動支援交付金:1,900,000円
	支部交付金収益	2,023,000	
当期収入合計		2,968,534	(A)
前期繰越収支差額	前年度からの繰り越し	4,482,101	(B)
流動資産合計		7,450,635	(C)=(A)+(B)

支出の部	科目	金額	備考
学術講演会費	臨時雇賃金	60,000	[第54回] アルバイト賃金(@9,000×4名、@6,000×4名) [第54回] 弁当代:43,650円、茶菓子代:3,473円 [第54回] はこだてビール [第54回] ジュニアセッション参加旅費
	会議費	47,123	
	懇親会費	120,000	
	旅費	10,980	
	通信運搬費	3,407	
	消耗品費	56,218	
	印刷製本費	240,840	
	賃賃料	89,600	
	諸謝金	22,274	
	支払手数料	0	
	計	650,442	
リフレッシュ理科室 室事業費	臨時雇賃金	115,300	将来基金補助金にて負担
	会議費	281	
	通信運搬費	2,456	
	消耗品費	302,838	
	一般印刷製本費	269,500	
	賃賃料	0	
	諸謝金	72,384	
	支払手数料	2,616	
	懇親会費	0	将来基金補助金にて負担
	計	765,375	
支部講演会・研究 会事業費	諸謝金	99,092	
	通信運搬費	699	
	支払手数料	1,630	
	計	101,421	
おもしろ科学実験 事業費	通信運搬費	120	北見工業大学「おもしろ科学実験」後援金
	支払補助金	50,000	
	支払手数料	216	
	計	50,336	
学生旅費支援事業 事業費	旅費	506,010	支部講演会:13名、応物春:18名、応物秋:9名、SSDM:1名
	通信運搬費	360	
	支払手数料	9,442	
	計	515,812	
教諭向け理科教育 支援事業	消耗品費	100,000	
	支払手数料	0	
	計	100,000	
支部発表奨励賞事 業費	通信運搬費	500	賞状・メダル代、封筒代
	消耗品費	73,596	
	計	74,096	
支部運営費	業務委託費	520,000	4/17第1回役員会 30年度総会:48,790円、第1回支部役員会:35,980円 第1回支部役員会
	懇親会費	18,000	
	旅費	84,770	
	通信運搬費	5,617	
	消耗品費	7,972	
	賃賃料	8,700	
	支払手数料	13,510	
	その他他会計支出費用	1,928,084	
	計	2,586,653	繰越限度額超過による本部繰入金
当期支出合計		4,844,135	(D)
当期収支差額		-1,875,601	(E)=(A)-(D)
流動負債調整額		0	
繰越額		2,606,500	(G)=(C)-(D)-(F)

(資料 1-3)

[illegible]

貸借対照表内訳表

2019年12月31日現在

公益社団法人応用物理学会

(単位:円)

科 目	北海道支部	合計
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金	4,434,584	4,434,584
現金	19,074	19,074
普通預金	4,415,510	4,415,510
前払金	0	0
仮払金	100,000	100,000
流動資産合計	4,534,584	4,534,584
資産合計	4,534,584	4,534,584
II 負債の部		
1. 流動負債		
他事業債務勘定	1,928,084	1,928,084
流動負債合計	1,928,084	1,928,084
負債合計	1,928,084	1,928,084
III 正味財産の部		
1. 指定正味財産		
指定正味財産合計	0	0
2. 一般正味財産		
一般正味財産合計	2,606,500	2,606,500
正味財産合計	2,606,500	2,606,500
負債及び正味財産合計	4,534,584	4,534,584

支部決算 本部繰入金計算

I 2019 年度決算 支部繰越限度額

支部名	① 2020年度予算経常費用額	② 2020年度特定資産取崩額	③ 予算の1/2((①-②)の半分)	④ 2020年度特定資産積立額	⑤ 繰越限度額(③+④)
1 北海道支部	3,213,000		1,606,500	1,000,000	2,606,500

II 2019 年度決算 本部繰入金

支部名	A 2019年度決算流動資産	B 2019年度決算流動負債	C 支部繰越金(A-B)	D 繰越限度額(⑤)	E 繰越限度超過額(C-D)
1 北海道支部	4,534,584	0	4,534,584	2,606,500	1,928,084

注意事項:

本部会計ルール: 2020 年度予算経常費用額から 2019 年度の繰越限度額を計算し、2019 年度末の流動資産合計に適用する

基本方針 (300字程度) :

- (1) 学術講演会開催により民間企業や高専・大学研究者間の交流促進を図る。
- (2) 会員間の情報交換や議論の身近な機会として、研究会・講演会を開催する。
- (3) 初等・中等教育における理科教育をサポートするため、教員および児童・生徒などを対象に理科啓発活動を行う。
- (4) 北海道地区における科学技術の振興と支部の発展・拡大を目指す。

- I. 特記事項 (新規・廃止・改変等) : **1,824千円**
 - A. 廃止 : 支部学術講演会のジュニアセッションの主催
 - B. 新規 : Aに代えて支部学術講演会ジュニアセッションコンテストを主催: **200千円**
応用物理学学術・教育奨励基金補助 (3年間600千円: 2020年開始) により実施
 - C. 改変 : リフレッシュ理科教室開催回数の追加: **1,111千円**
教諭向け理科教育支援事業(2019年度100千円)を廃止し、リフレッシュ理科教室事業へ統合
 - D. 継続 : 学生旅費支援事業(春/秋学術講演会等への旅費支援)4回程度: **513千円**
- II. 実施事項
 - 1. 学術講演会・研究会等の開催
 - ① 支部学術講演会1回、② 研究会等15回程度: **835千円**
 - 2. リフレッシュ理科教室の主催4回: **1,111千円**
 - 3. 関連する講演会の共催・後援
- III. 特定資産の積立・取崩計画
会員、教員、児童(保護者)の利便性及びセキュリティ向上のためホームページのリニューアルを行う
(実施2021年、2020年積立額1,000千円): **1,000千円**

支部学術講演会におけるジュニアセッションコンテスト(特記事項A,B)

- これまで支部学術講演会において主にSSH指定校を対象とした3件程度のジュニアセッションを主催してきた。
- 北海道内で行われる支部講演会は、主に厳冬期であり、交通手段が限定されるため交通費の負担が大きい。離島等の遠隔地からの参加を促進し、応用物理研究者・技術者を志望する高校生の底上げと、将来の応用物理学会会員の増加、及び応用物理学会の地方教育界への知名度向上による社会的理科啓発活動の展開促進をねらい、ジュニアセッションを廃止し(特記事項A)、ジュニアコンテスト(特記事項B)を実施する。
- 「応用物理学学術・教育奨励基金補助」(3年間600千円)による実施の初年度である2020年度(2020年1月11-12日)は、札幌近郊の高校を主な対象として実施し、翌年度以降の実施形態について検討する。(事前準備に掛かる経費は北海道支部が立て替え)

学生旅費支援事業支援事業の概要(特記事項D)

目的：

北海道在住の学生にとって講演会参加に要する経費は、本人のみならず指導する教員の側にとってもその負担は少なくない。

北海道内で行われる支部講演会は、札幌、釧路、室蘭、旭川、北見、函館などの地方を毎年順に巡っている。これらの地域は札幌を中心として200～300 kmの距離に在り、札幌-釧路間は東京-名古屋間の距離に匹敵する。これに加え、支部会の開催時期が1月の厳寒期であることも在り、札幌を除く地域での支部講演会は学生の参加数が減少する傾向が顕著である。

また、全国大会においても、札幌以外での開催では必ず航空機によらざるを得ず、本州在住の学生と比較し、学会参加における経済的な負担は軽くはない。経費節減のため、滞在期間を短縮し帰ることもしばしばである。意識の高い学生が期間全体を通じて学会参加し、様々な講演を聴いて回ることは、教育上重要なことで在り、今後のアクティビティーにつながると考えられ、学生の学会参加支援策が必要と考えられる。

学生旅費支援事業支援事業の概要(特記事項D)

以上の観点から、北海道支部において「学生旅費支援事業」を継続して実施し、優れた学会発表をした学生への学会参加支援策を講じる。

この制度によって以下の事柄が期待できる。

- 学生の支部学術講演会および全国大会への参加率の向上
- 学会に所属していることを支援の対象条件とすることから、学会への入会促進

学生旅費支援事業支援事業 2018年度/2019年度の実施状況

2018年度 (2018.1.1 - 2018.12.31) : 計35件

(内訳) 第53回応用物理学会北海道支部学術講演会(北海道大学)2018.1.9-10 採択数:2 件
第65回応用物理学会春季学術講演会(早稲田大学)2018.3.17-20 採択数:13 件
第78回応用物理学会秋季学術講演会:(名古屋国際会議場)2018.9.18-21 採択数20件
(不採択・辞退5件)

2019年度 (2019.1.1 - 2019.9.21) : 計41件(予定)

(内訳) 第54回応用物理学会北海道支部学術講演会(サン・リフレ函館)
2019.1.5-6 採択数:13 件
第66回応用物理学会春季学術講演会(東京工業大学)
2019.3.9-12 採択数:18 件
SSDM2019(名古屋大学)
2019.9.2-5 採択数:1件
第79回応用物理学会秋季学術講演会:(北海道大学)
2019.9.18-21 採択数9件 (予定)

学生旅費支援事業支援事業アンケート結果

➢ 支援事業を契機に新規会員を獲得(設問3)

➢ 優秀な学生の学会参加促進(設問7)

本会(秋)2017年度
北海道支部講演会、2016,2018,2019年度

➢ ほぼ100%の継続希望(設問9)

意見(抜粋)

- ◆ 全国大会だけでなく、支部会に参加する場合でも旅費の負担が大きいため、支援をしていただくと助かります。研究費が逼迫した状態であれば、是非とも利用したい
- ◆ 学会参加を学生に勧める場合に旅費が足枷になることが多いので、指導教員の立場では旅費支援は非常に助かる。
- ◆ 是非継続していただきたいと思います。
- ◆ 本支援事情により、学生が補助を受けることにより、出張旅費を工面する教員も助かっています。また、奨励賞審査の応募が条件になっていますので、学生がより熱意をもって発表準備に取り組んでいるように思います。

設問1: 支援を受けたことあるか	回答数	割合
はい	18	90%
いいえ	3	14%
設問2: 年齢		
小学生	8	22%
高校生	13	42%
大学生	13	38%
設問3: 旅費支援人数		
1~3名	9	30%
4~6名	3	17%
7名以上	8	33%
設問4: 対象学生		
博士課程	8	22%
修士課程	10	36%
学部生	8	25%
設問5: 本学会員になった学生数		
いない	10	26%
1~3名	3	25%
4名以上	2	12%
設問6: 学生支援になったか		
全く関係ない	4	22%
そう思う	12	67%
あまり関係ない	2	11%
全く関係ない	0	0%
設問7: 支援学生の所属学部		
理工系	8	33%
文系	11	67%
設問8: 旅費支援を受けたことのない理由		
知らない	0	0%
関係のない学部・学科に属していた	3	33%
不慣れであった	0	0%
使用目的が研究のためでなかった	0	0%
関係が不十分	0	0%
設問9: 今後も旅費支援事業が継続した場合は、支援を受けるか		
希望する	18	90%
条件で希望する	2	10%
特に希望しない	0	0%

(資料 2-2)

2020 年度リフレッシュ理科教室補助金 申請状況

	2016 年（決算）		
	リフ予算	支部支援	計
北大工学部	¥228,000	¥105,000	¥333,000
道科学大	¥177,000	¥44,000	¥221,000
旭川高専	¥57,000	¥14,000	¥71,000
北見工大	¥138,000	¥49,000	¥187,000
計	¥600,000	¥212,000	¥812,000
本部補助額	¥600,000		
	2017 年 申請		
	リフ予算	支部支援	計
北大工学部	¥258,000	¥192,000	¥450,000
道科学大	¥185,000	¥15,000	¥200,000
旭川高専	¥58,000	¥13,000	¥71,000
北見工大	¥130,000	¥20,000	¥150,000
計	¥631,000	¥240,000	¥871,000
本部補助額			
	2018 年 申請		
	リフ予算	支部予算	計
北大工学部	¥258,000	¥222,000	¥480,000
道科学大	¥200,000	¥0	¥200,000
旭川高専	¥80,000	¥0	¥80,000
北見工大	¥0	¥0	¥0
計	¥538,000	¥222,000	¥760,000
本部補助額	¥630,000		

新規事業で
申請

2017 年（決算）		
リフ予算	支部支援	計
¥236,000	¥244,234	¥480,234
¥171,000	¥16,832	¥187,832
¥53,000	¥17,937	¥70,937
¥130,000	¥20,000	¥150,000
¥590,000	¥265,003	¥889,003
¥590,000		
2018 年（決算）		
リフ予算	支部支援	計
¥332,000	¥141,271	¥473,271
¥157,000	¥43,000	¥200,000
¥61,000	¥19,000	¥80,000
¥100,000	¥0	¥100,000
¥650,000	¥203,271	¥853,271
¥650,000		

	2019 年 申請		
	リフ予算	支部予算	計
北大博物館	¥300,000	¥180,000	¥480,000
道科学大	¥180,000	¥20,000	¥200,000
旭川高専	¥70,000	¥10,000	¥80,000
北見工大	¥0	¥0	¥0
計	¥538,000	¥222,000	¥860,000
本部補助額	¥630,000		
2020 年申請(案)			
北大工学部	¥280,000	¥200,000	¥480,000
道科学大	¥180,000	¥0	¥180,000
旭川高専	¥70,000	¥10,000	¥80,000
北見工大	¥100,000	¥0	¥100,000
計	¥538,000	¥222,000	¥860,000

リフレッシュ
理科教室
で申請

2019 年 (決算)		
リフ予算	支部支援	計
¥289,000	¥21,565	¥310,565
¥200,000	¥0	¥200,000
¥68,000	¥10,215	¥78,215
¥557,000	¥30,934	¥587,934
¥630,000		

(資料 2-3)

北海道支部 正味財産増減予算書

2020年度			※千円単位で入力してください											(単位:千円)				
科 目	2018 実績	2019 予算	公益目的事業会計															
			学術講演会・研究会等事業						表彰等の事業									
			1111	1112	1113	1114	1116	1115				3111		共通				
			学術講演 大会事業	リフレッシュ 理科 教室	支部講演 大会・研 究会	おもしろ 科学実 験	教諭向け 理科支 援事業	学生論文支 援事業				小計	支部顕 表奨励 費	小計	支部運 営費(交 付金、研 事会費等)	支部HP リニュー アル	小計	合 計
Ⅰ 一般正味財産増減の部																		
1. 経常増減の部																		
(1) 経常収益																		
事業収益	424	180	210	0	0	0	0	0	0	0	0	210	0	0	0	0	0	210
参加費収益	224	180	210	0	0	0	0	0	0	0	0	210	0	0	0	0	0	210
参加費収益	210	180	210									210						210
懇親会参加費収益	14	0										0						0
協賛金収益	200	0										0						0
受取補助金等	0	200	0	200	0	0	0	0	0	0	0	200	0	0	0	0	0	200
受取助成金	0	200		200								200						200
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑収益(課税)	0	0										0						0
他事業受入収益	5,815	2,561	200	532	0	0	0	421	0	0	1,153	0	1,602	1,602	2,755	1,602	2,755	
支部交付金(会費数比例)	2,299	2,019	0	0	0	0	0	421	0	0	421	0	1,602	1,602	2,023	1,602	2,023	
支部交付金(会費数比例)	119										0		0	128	123	123	123	
支部活動支援助金		1,900						421			421		1,479	1,479	1,900			
リフレッシュ理科補助金収益	550	542		532							532		0	0	0	0	532	
その他事業受入収益	2,966	0	200								200		0	0	0	0	200	
経常収益計	6,239	2,841	410	732	0	0	0	421	0	0	1,563	0	1,602	1,602	3,165	1,602	3,165	
(2) 経常費用																		
事業費	2,955	3,032	708	1,111	127	50	0	434	0	0	2,430	160	160	623	623	623	3,213	
臨時雇賃金	444	805	75	250							325	0	0	0	0	0	325	
会費費	179	53	71	72	0	0	0	0	0	0	143	0	0	30	30	179		
会費費	77	63	21								71			71	71	71		
懇親会費	102	0		72							72		0	30	30	102		
旅費交通費	582	468	20	0	0	0	0	421	0	0	441	0	95	95	536			
国内旅費交通費	582	468	20					421			441		95	95	536			
通信運搬費	81	74	1	75	1	0	0	0	0	0	77	0	4	4	81			
国内通信運搬費	81	74	1	75	1						77		0	4	81			
消耗品費	578	537		450							450	160	160	10	10	620		
委託費	360	0										0	480	480	480			
印刷費	429	419	320	178							498	0	0	498				
賃借料	36	196	221	30							251	0	0	251				
諸謝金	194	170		55	126						180	0	0	180				
支払利息	50	50				50					50	0	0	50	0			
支払手数料	22	16	0	1	1	0	0	13	0	0	15	0	4	19	19			
振込手数料	13	16		1	1			13			15	0	1	1	16			
その他手数料	8	0									0		3	3	3			
雑費	0	234									0	0	0	0	0			
他事業支出費用	107	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
その他事業支出費用	107	0									0		0	0	0			
経常費用計	3,062	3,032	708	1,111	127	50	0	434	0	0	2,430	160	160	623	623	623	3,213	
当期経常増減額	3,178	▲ 91	▲ 298	▲ 379	▲ 127	▲ 50	0	▲ 13	0	0	▲ 867	▲ 160	▲ 160	979	979	▲ 48	▲ 48	
当期一般正味財産増減額	3,178	▲ 91	▲ 298	▲ 379	▲ 127	▲ 50	0	▲ 13	0	0	▲ 867	▲ 160	▲ 160	979	979	▲ 48	▲ 48	
一般正味財産期首残高	1,305	4,211									0		4,250	4,250	4,250		4,250	
一般正味財産期末残高	4,482	4,120	▲ 298	▲ 379	▲ 127	▲ 50	0	▲ 13	0	0	▲ 867	▲ 160	▲ 160	5,229	5,229	4,202	4,202	
正味財産期末未高	4,482	4,120	▲ 298	▲ 379	▲ 127	▲ 50	0	▲ 13	0	0	▲ 867	▲ 160	▲ 160	5,229	5,229	4,202	4,202	
Ⅲ 正味財産期末未高																		

北海道支部 特定資産管理表

対象:「非定期的」かつ「事業規模が100万円を超える」事業

※千円単位で入力してください

(単位:千円)

公益目的事業会計														合 計
特定資産管理項目	学術講演会・研究会等事業								表彰等の事業		共通			合 計
	学術講演会事業	リフレッシュ理科教室	支部講演会・研究会	おもしろ科学実験	教諭向け理科教育支援事業	学生旅費支援事業		小計	支部発表奨励賞	小計	支部運営費(交付金、幹事会費等)	支部HPリニューアル	小計	
2019積立額								0		0			0	0
2019末残	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2020取崩額								0		0			0	0
2020積立額								0		0		1,000	0	1,000
2020末残	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,000	0	1,000
2021取崩額								0		0		1,000	0	1,000
2021積立額								0		0			0	0
2021末残	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0
2022取崩額								0		0			0	0
2022積立額								0		0			0	0
2022末残	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2023取崩額								0		0			0	0
2023積立額								0		0			0	0
2023末残	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0
2024取崩額								0		0		0	0	0
2024積立額								0		0		0	0	0
2024末残	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(資料 2-4)

2020年度 支部交付金一覧

本会員のみのみ		1. 会員数による交付金・賛助交付金(支部共通規程による)						2. 支部活動 支援交付金 (財務会議 ヒアリング)		① ② (単位:円)	
支部	個人会員数	個人会員数 比例分交付 金	賛助口数 1口目	賛助口数 2口目以上	賛助交付金	小計			支部交付金 合計	正味財産増減 計算書表上の内訳	
	@300		@32,000	@40,000						(支部交付金)	(賛助交付金)
北 海 道 支 部	425	128,000			0	128,000	1,900,000	2,028,000	2,028,000		0
東 北 支 部	1,087	327,000	1		32,000	359,000	1,500,000	1,859,000	1,827,000		32,000
東 海 支 部	2,238	672,000	12	6	624,000	1,296,000	1,180,000	2,476,000	1,852,000		624,000
北 陸 ・ 信 越 支 部	843	253,000			0	253,000	1,280,000	1,533,000	1,533,000		0
関 西 支 部	3,576	1,073,000	15	10	880,000	1,953,000	1,900,000	3,853,000	2,973,000		880,000
中 国 ・ 四 国 支 部	835	251,000	1	1	72,000	323,000	1,480,000	1,803,000	1,731,000		72,000
九 州 支 部	842	253,000	4		128,000	381,000	1,300,000	1,681,000	1,553,000		128,000
合 計	19,853	2,957,000	33	17	1,736,000	4,693,000	10,540,000	15,233,000	13,497,000		1,736,000

2020/3/4

支部役員改選について

支部役員および評議員・本部理事推薦候補指名

(敬称略、*印は新任、・印は再任、無印は留任を示す)

支部役員：支部役員：

* 支部長	戸田 泰則	(北大院工)
* 会計監査	植村 哲也	(北大院情報科学)
北見幹事	酒井 大輔	(北見工大)
釧路幹事	前田 貴章	(釧路高専)
旭川幹事	横井 直倫	(旭川高専)
・ 室蘭幹事	本藤 克啓	(室蘭工大)
函館幹事	柳谷 俊一	(函館高専)
* 千歳幹事	小田 久哉	(千歳科技大)
庶務幹事 (正)	田中 之博	(北大院工)
* 庶務幹事 (副)	村上 尚史	(北大院工)
会計幹事 (正)	山根 啓作	(北大院工)
* 会計幹事 (副)	田口 敦清	(北大電子研)
人材育成幹事	篁 耕司	(旭川高専)

支部評議員・本部理事：

* 支部評議員	本久 順一	(北大院情報科学)
支部評議員	足立 智	(北大院工)
* 本部理事	戸田 泰則	(北大院工)

第 56 回北海道支部学術講演会予定について

名称：第 56 回応用物理学会北海道支部/第 17 回日本光学会北海道地区合同学術講演会

1. 日程：2021 年 1 月 9 日（土）、1 月 10 日（日）

2. 場所：室蘭工業大学

(1)住所：室蘭市水元町 27-1、利用時間：9 時～18 時（午前 9 時開館，
2 日目は 12 時まで）

(2)館内利用施設（収容人数）

【講演会用】N103（57）・N104（45）・N207（57）

【役員会議用】N210（48）（2 日目は 15 時まで）

【アルバイト控室用】N307（57）

【ジュニアセッションコンテストポスター会場】Y 棟 1F ホール（30）

(3)施設利用予約状況

2020 年 2 月仮予約済み（正式予約は当日 1 ヶ月前まで受付（既に申込可））

(4)施設・付属品利用料金

見積額：54,000 円 [= 下記(a)+(b)]

(a)施設利用料：54,000 円

(b)付属品使用料：0 円（プロジェクタ・ワイヤレスマイク・コンセント等）

・その他（司会者用演台・コンセント使用料）：0 円

3. 会場幹事：本藤克啓、庶務幹事：田中之博

4. 当日までのスケジュール：

4 月上旬 会場の使用許可申請、日本光学会北海道地区との共催確認
（担当庶務幹事の確認が必要）

9 月上旬 講演会開催通知

11 月中旬 講演申込み及び原稿（A4 予稿）締切
プログラム作成 →座長決定

11 月下旬 投稿者へプログラムをメール送信

12 月上旬 予稿集作成・印刷

2021 年 1 月 講演会開催・奨励賞選考委員会

(資料 4-2)

北海道支部学術講演会開催状況

開催年度	回数	開催日	発表 件数	開催地	幹事	共 催
平成 1 年度	25 回		91	札幌		
2 年度	26 回		84	室蘭		
3 年度	27 回		111	札幌		
4 年度	28 回		83	旭川		
5 年度	29 回		107	札幌		
6 年度	30 回		75	釧路		
7 年度	31 回		148	小樽		レーザー学会，応用物理 教育分科会
8 年度	32 回		115	北見		レーザー学会
9 年度	33 回		135	札幌		レーザー学会
10 年度	34 回		67	函館		レーザー学会
11 年度	35 回	H12.2.21-22	99	札幌		レーザー学会
12 年度	36 回	H12.11.1-2	81	室蘭		レーザー学会
13 年度	37 回	H14.1.10-11	80	札幌		レーザー学会
14 年度	38 回	H14.10.24-25	69	釧路	中村	レーザー学会
15 年度	39 回	H16.1.20-21	88	札幌	矢久保	
16 年度	40 回	H16.10.16-17	82	旭川	岡島	日本光学会北海道支部
17 年度	41 回	H18.1.12-13	95	札幌	西口	日本光学会北海道支部
18 年度	42 回	H19.1.11-12	72	北見	亀丸	日本光学会北海道支部
19 年度	43 回	H20.1.10-11	82	札幌	関川	日本光学会北海道支部
20 年度	44 回	H21.1.8-9	71	函館	松浦	日本光学会北海道地区
21 年度	45 回	H22.1.8-9	89	札幌	足立	日本光学会北海道地区
22 年度	46 回	H23.1.7-8	97	室蘭	戎	日本光学会北海道地区
23 年度	47 回	H24.1.6-7	104	札幌	熊野	日本光学会北海道地区
24 年度	48 回	H25.1.11-12	140	釧路	前田	日本光学会北海道地区
25 年度	49 回	H25.12.9-10	66	札幌	藤原	日本光学会北海道地区
26 年度	50 回	H27.1.9-10	83	旭川	篁	(日本光学会北海道地区)
27 年度	51 回	H28.1.9-10	146	札幌	植村	(日本光学会北海道地区)
28 年度	52 回	H29.1.7-8	80	北見	原田	(日本光学会北海道地区)
29 年度	53 回	H30.1.6-7	77	札幌	山ノ内	(日本光学会北海道地区)
30 年度	54 回	H31.1.5-6	65	函館	高田	(日本光学会北海道地区)
令和 1 年度	55 回	R2.1.11-12	64	(札幌)	笹倉	(日本光学会北海道地区)
2 年度(予)	56 回	R3.1.9-10(予定)		(室蘭)	本藤	(日本光学会北海道地区)
3 年度(予)	57 回			(札幌)		(日本光学会北海道地区)

(資料 5)

学生旅費支援事業の実施状況

予算 50 万円(令和元年(平成 31 年)度より変更)

支援対象の会議：

1. 北海道支部学術講演会(上限 7,500 円/件)
2. 応用物理学会春季・秋季学術講演会, 及び, 応用物理学会または同北海道支部が主催する国際会議・シンポジウム(上限 15,000 円/件)

実施状況：

*件数()内は北大生以外で内数

平成 29 (2017)年度	予算: ¥500,000、支出計: ¥490,056、 <u>残金: ¥9,944</u>
平成 30 (2018)年度	予算: ¥500,000、支出計: ¥492,076、 <u>残金: ¥7,924</u>
・支部 (北大、2018/1/6 - 7)	採択 : 2(2)件 合計: ¥14,800
・春季 (早大、2018/3/17 - 20)	採択 : 12(4)件、辞退 1 件 合計: ¥177,612
・SSDM (東大、2019/9/9 - 13)	申請 : 0 件
・秋季 (名古屋、2018/9/18 - 21)	採択 : 20(3)件、不採択 4 件、辞退 1 件
	合計: ¥299,664

平成 31 (2019)年度 予算: ¥421,000 (財源が支部特定資産から支部活動交付金に変更)

- ・支部 (函館、2019/1/5 - 6) 採択 : 13(6)件
旅費: ¥91,142, 振込手数料: ¥0, 合計: ¥91,142
 - ・春季 (東工大、2019/3/9 - 12) 採択 : 18(3)件
旅費: ¥267,463, 振込手数料: ¥7,164, 合計: ¥274,627
 - ・SSDM (名大、2019/9/2 - 5) 採択 : 1 件
旅費: ¥12,825, 振込手数料: ¥108, 合計: ¥12,933
 - ・秋季 (北大、2019/9/18 - 21) 採択 : 9(9)件
旅費: ¥134,580, 振込手数料: ¥2,530, 合計: ¥137,110
- 支出計: 515,812

令和 2 (2020)年度 予算: ¥421,000

- ・支部 (北大、2020/1/11 - 12) 採択 : 1(1)件
旅費: ¥4,465, 振込手数料: ¥0, 合計: ¥4,465
- ・春季 (上智大、2020/3/12 - 15) 申請 : 16(1)件
→ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止 残金: 416,535

(応物秋(京都)、SSDM(富山)、MNC(大阪)合わせて 27 名程度採択可能)